



相川

**第7回
京町音頭流し
「宵乃舞」
6月6日・7日**



「風情があって、良い祭だね」
浴衣姿のお客さまから、声をかけられました。

相川の京町通り・佐渡奉行所を舞台に開催された「宵乃舞」には、島内外から大勢の観客が訪れました。かつて、佐渡金山と佐渡奉行所を結ぶメインストリートであった京町通りに、前夜祭は島内から4団体が、本祭は島内から12団体、県外から2団体が参加し、相川音頭を流しました。佐渡奉行所内の輪踊り会場では、多くの観光客が踊りの輪に加わり、相川音頭を楽しんでいました。



新穂

どろんこで農作業

新穂小学校5年生25名が、新穂北方の水田で手押し草取機を使って草取り体験をしました。苗は5月に児童たちが植えたもので、刈取りまで観察を続けるそうです。

6月11日



両津

佐渡カンゾウ祭り

両津願地区の大野亀園地において、第31回佐渡カンゾウ祭りが盛大に開催されました。当日は鼓笛隊、海府太鼓や春駒などの芸能大会、わかめ汁の無料サービス、トピシマカンゾウの苗の販売などが行われ、観光客をはじめ多くの人々が会場を訪れました。

6月7日・8日

**平成20年度
文化財保護功労者表彰
三浦啓作さん(相川)**

6月4日、新潟市新潟会館で行われた新潟県文化財保護連盟総会において、三浦啓作さん(79歳、相川江戸沢町)が平成20年度文化財保護功労者表彰を受けられました。

三浦啓作さんは、永年にわたる相川を中心とした郷土史の調査・研究および文化財の保護や相川文書館の充実に尽力されました。この間、相川町史編さん室長として『佐渡相川の歴史』資料集や『佐渡相川郷土史事典』を刊行しました。さらに天領時代の役人の末裔たちとの交流や、鉱山の底辺の人々に対する顕彰も、積極的に進めました。

小木

**建造10周年記念!
小木『白山丸まつり』開催**

平成10年春、日本で最初に完全復元された千石船「白山丸」は今年で建造10年を迎えます。ぜひこの機会に白山丸の勇姿をご体感ください。

**前夜祭 7月26日(土)
午後5時～午後9時**

- 鼓童公演○小木おけさ
- 街道ライトアップ ほか
- ・田楽提灯づくり体験
(午後1時～) 参加費500円

**本祭り 7月27日(日)
午前9時～午後3時**

- 大珍宝みこし○岬太鼓
- 郷土芸能ちとちんどん ほか
- ・人力引き出し・帆上げ体験
(午前8時45分までに集合)
参加費2,000円(白山丸Tシャツ付き)



会場 宿根木
佐渡国小木民俗博物館
(千石船展示館)
＜無料開放＞
お申し込み・お問い合わせ
白山丸友の会 ☎86-1234